

優良工事表彰式を実施しました！

優良工事表彰制度は、当企業団が発注した建設工事を対象に、特に優秀な工事を行った企業を表彰することにより、適正な工事施工や技術向上を図ることを目的として、今回で3回目の表彰となります。

今年度の表彰式は、平成30年9月21日（金）に企業団三ツ境庁舎の第3委員会室において、吉川企業長ほか当企業団幹部及び関係職員、受賞者である大野土建株式会社代表取締役他4名が出席して行われました。

今回表彰となった工事は「相模原浄水場沈でん池耐震補強工事（その3）」です。

表彰理由は以下のとおりです。

- 稼働中の浄水場内において工事を行う関係から、施工に際し、既存施設の構造及び稼働状況について十分に把握をし、施設の破損や運転停止等の事態が生じないようにした他、施工箇所の床や隣接する既設機器をシートで覆う等、丁寧に現場養生を行い、水道施設内での工事であることを念頭に、施工に当たっては十分な配慮がされていた。
- 2月初旬から沈でん池の運用を開始するという水運用上の時間的制約の中、工事に遅延が生じないように、沈でん池内作業の工期短縮を図り、綿密かつ適正な工程管理と施工管理を行い、余裕を持って工事を完了された。
- 1月の降雪時には、沈でん池内の傾斜板が落下・破損をしないよう散水による除雪を行い、ライフライン施設である水道の工事を任されている責任感と使命感をもって工事の施工に当たった。

表彰式では、吉川企業長のあいさつ、技術部長の講評、表彰、受賞者のあいさつなどが行われました。

（表彰式の様子）



○企業長あいさつ

「今夏は、西日本の豪雨災害や相次ぐ台風の上陸、大阪府や北海道の地震などの災害が起きるたびに、ライフラインとしての水道の重要さとその備えが注目されている。受賞を機に、より一層の安全管理、良好な施工に努めていただき、他の模範となるよう引き続きご協力をお願いしたい。」



表彰状授与

○受賞者あいさつ



・大野土建株式会社代表取締役 大野攻様

「工事期間中は無事故無災害で工事を終えることができた。これも、関係各位のご協力の賜物と感謝したい。先ほど災害の話がでたが、被災地で水道と電気とどちらが途絶えた方が大変か聞くと、やはり水道であるとの声を多く聞く。平時は何気なく出てくる水が、途絶えると改めてありがたさが解る。この受賞を機に、水道事業関連の工事を通じて貢献していきたい。」



記念撮影